

# 地球のいのち、人間のいのち

第1部 13時～

映画上映

## 「地球交響曲 第二番」

(1995年ドキュメンタリー作品／2時間10分)



地球も生きている  
私たちも生きている

“いのち”って  
何だろう？



第2部 15時25分～

対談

## 「鎌田 實 いのちを語る」

鎌田 實(諏訪中央病院名誉院長)

村上信夫(NHK アナウンサー)

みんなが楽しく  
暮らせますように…

# 2007年5月3日(木・祝)

13時開演 (12時30分開場)

## 鎌倉生涯学習センターホール (定員280名)

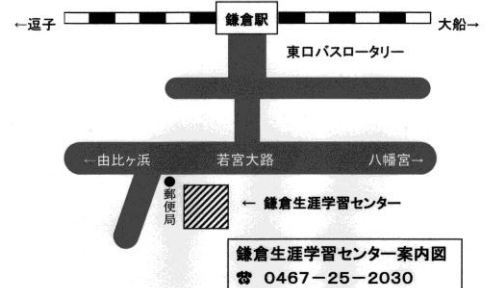
入場料 500円

(大人・小人共通)

取扱先

鎌倉	たらば書房	0467-22-2492
	邦栄堂書店	0467-25-0407
	ヒストロ ガレ (鎌倉生涯学習センター内)	0467-25-2030 (内線 330)
	島森書店鎌倉店	0467-22-0266
	松林堂書店	0467-22-0846

市役所文化推進課でも取り扱っています。(本庁舎2階)



駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はお控え下さい。

## 地球交響曲(Gaia Symphony)

全編、瀧村 仁が監督し、各編の出演者たちが「地球の中の私、私の中の地球」というテーマで語るインタビューを、美しい景色と共に1本の映画に納めた、映像の傑作とも言える作品。この映画は映画を通じて集まった仲間が「ガイアネットワーク」として様々な活動を行い、その後の映画の制作、上映をサポートするようになった。

### 第2番(1995年公開)

「地球交響曲」第二番の根底に流れるテーマは第一番と同じです。

母なる地球(ガイア)はそれ自体が大きな生命体であり、私たち人類はその心、すなわち想像力を担っている存在です。その私達が今何に気付くかに依って、地球(ガイア)の未来も決まってくる。21世紀は私達普通の市民一人一人が宇宙的な視野から、自分自身を見直す時代です。「地球交響曲」第一番は、その事に気付き始めた多くの人々を激励し、勇気づけてきました。一見「超能力」の持ち主にも見える出演者達が、実は自分達と同じ心を持ち、同じ地球に生きている普通の人である事に気付いた時、多くの観客は勇気づけられ、未来に対して明るい希望を持ち始めたのです。多くの観客は「地球交響曲」第一番を通して、自分自身を観ておられる、と言う事ができます。これが活発な自主上映活動につながっていったのです。

「地球交響曲」第二番は、この第一番のテーマをさらに深め、身近なものとし、一層面白くできる出演者として次の4人を選びました。

- 1 ジャック・マイヨール(素もぐり105メートル記録保持者、イルカの友)フランス
- 2 ダライ・ラマ(チベット仏教最高指導者、東洋の叡智)チベット
- 3 佐藤初女(日本のすてきなおばあちゃん、日本の女性の生活の中の叡智)日本
- 4 フランク・ドレイク(天文学者、宇宙生物学者、地球外知的生命探査計画の父)アメリカ

龍村 仁

# “地球のいのち 人間のいのち”

## Program



12:30 開場

13:00 第1部 映画上映

「地球交響曲 第二番」

15:10 休憩(15分間)

15:25 第2部 対談

「鎌田 實 いのちを語る」

## 鎌田 實 プロフィール

1948年、東京生まれ。

1974年、東京医科歯科大学医学部卒業。

長野県の諏訪中央病院にて、地域医療に携わる。

諏訪中央病院の院長に就任。一貫して「住民とともにつくる医療」を提案・実践。

1991年、日本チェルノブイリ連帯基金(JCF)を設立し、チェルノブイリの救護活動を開始。15年間に80回の医師団を派遣し、約6億円の医薬品をベラルーシ共和国の放射能汚染地帯の病院に支援してきた。

その活動により、1994年『信濃毎日新聞賞(国際医療協力)』受賞。2000年『平和・協同ジャーナリスト基金奨励賞』受賞。2001年ベラルーシ共和国大統領より『フランチェスカ・スコリヌイ勲章』受章。2004年『永井隆・平和記念・長崎賞』受賞。2006年『読売国際協力賞』受賞。

2004年からはイラクへの医療支援も開始。4つの小児病院へ毎月薬を送り続けている。2006年には、実際にイラク国内の難民キャンプで診察を行った。

主な著書:『がんばらない』『あきらめない』『病院なんか嫌いだ』『雪とパイナップル』『それでもやっぱりがんばらない』『ちよい太でだいじょうぶ』(以上集英社)、『がんに負けない、あきらめないコソ』(朝日新聞社)、『この国が好き』(マガジンハウス)等多数。

現在、諏訪中央病院名誉院長、チェルノブイリ連帯基金理事長、日本・イラク・メディカルネット(JIM-NET)代表、東京医科歯科大学臨床教授。



## 鎌倉平和推進実行委員会

昭和33年8月、鎌倉市では全国に先駆け、平和都市宣言を行いました。この宣言は市民有志の皆さんの請願を、市議会が全会一致で採択し、市が宣言したものです。

平成7年、市民の実行委員会により戦後50周年記念事業が行われました。その翌年から公募による市民で構成された「鎌倉平和推進実行委員会」が発足。平和・環境・人権などをテーマとした平和推進事業を企画し、市と協働して実施しています。

これまでに、講演会やコンサート、映画上映会、平和バスツアーなどを催してまいりました。また、平成12年度より、申し出のあった市内の小・中学校へ「子どもたちと一緒に平和について考える授業」を出前するお手伝いもしています。

これからも、一人でも多くの市民の皆さんに参加していただける企画を心がけていきます。

## 村上信夫 プロフィール

NHKチーフアナウンサー。

1953年、京都生まれ。

明治学院大学卒業後、1977年、NHK入局。

富山、山口、名古屋、東京、大阪に勤務。

現在は、『きょうも元気で! わくわくラジオ』(ラジオ第一8:35~)、

『BS将棋中継』などを担当。

これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。

教育や育児に関する問題に関心を持ち続け、横浜市で父親たちの社会活動グループ『おやじの腕まくり』を結成。

趣味は、将棋。

著書:『元気のでてくることばたち!』(近代文芸社)、『おやじの腕まくり』(JULA出版局)、『いのちの対話(共著)』『いのちとユーモア(共著)』(集英社)、『言えなかったありがとう(編著)』(幻冬舎)